



リモート参加者！



**祝成人！**  
**おめでとうございます**

1月9日 令和4年比布町成人式  
笑顔があふれる新成人。友人との舞会に楽しいひとときを過ごしました。また今年ばかりリモートでの参加者もあり、テレビの画面越しに会話を楽しみました。

町民のみなさんと議会をつなぐ

# びんが議会だより

発行 北海道比布町議会

編集 議会広報特別委員会

## 2 審議結果 [第4回定例会] (ほか)

### 4 一般質問

- 遠藤ノリ子議員 公営住宅の連帯保証人を規定削除する考えは
- 植西 浩一 議員 若者の成育環境への取り組みについて
- 今井 明信 議員 上川地区の自治体連携の推進について
- 9 議長に佐藤康則議員が就任・議会の構成が変わりました



12月6日

# 第4回定例会



## 令和3年度一般会計補正予算など議案6件を審議

12月6日に開かれた令和3年第4回定例会では町の課題等に対し、3議員が一般質問をしました。その後、議案6件を審議し、すべて原案のとおり可決しました。なお、一般質問は4〜6ページに掲載しています。

### 人事

◆人権擁護委員候補者の推薦  
委員の任期満了に伴い、次の方の推薦について適任としました。  
石黒 雄治 氏（寿町・新任）

### 連携

◆定住自立圏の形成に関する協定の廃止について  
旭川市と締結した同協定を令和4年3月31日をもって廃止するものです。  
【原案可決】

◆旭川市との連携中枢都市圏形成に係る連携協約の締結に関する協議について

旭川市の連携中枢都市宣言に伴い、地域経済の活性化や安心で快適な暮らしを実現するため、連携して取り組む各種事業について協約を締結するものです。  
【原案可決】

### 条例

◆比布町国民健康保険条例の一部改正  
国民健康保険法施行令の改正に伴う条例改正です。  
【原案可決】

### 補正予算

◆一般会計（第6号）  
◆介護保険特別会計（第3号）  
◆公共下水道事業特別会計（第1号）  
補正額と総額、主な内容は左上の表のとおりです。  
【原案可決】

### 選挙

◆上川中部福祉事務組合議会議員の選挙  
同組合議会議員について、指名推選により次の議員が当選しました。

議員 中本 諭  
議員 佐藤 康則  
議員 遠藤 ハル子

<b>令和3年度各会計補正予算（第4回定例会）</b>
<b>一般会計（第6号）</b> 3,610万円の増（総額40億1,495万4千円） ■子育て世代への臨時特例給付金支給事業、ふるさと応援寄附金事業の増、新型コロナウイルスワクチン接種事業の増ほか
<b>介護保険特別会計（第3号）</b> 271万6千円の増（総額6億298万2千円） ■介護予防サービス給付費の増
<b>公共下水道事業特別会計（第1号）</b> 628万9千円の増（総額7,353万5千円） ■下水道施設整備事業の増
<b>令和3年度各会計補正予算（第7回臨時会）</b>
<b>一般会計（第7号）</b> 2,275万円の増 （総額40億3,770万4千円） ■子育て世代への臨時特例給付金支給事業の増
<b>令和3年度各会計補正予算（第1回臨時会）</b>
<b>一般会計（第8号）</b> 8,266万2千円の増 （総額41億2,036万6千円） ■住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金事業ほか



**第6回臨時会**  
10月30日

- ◆ 議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例
- ◆ 特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
- ◆ 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
- ◆ 会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例
- ◆ 人事院給与勧告に基づき、議会議員、特別職、職員に支給する期末手当の割合を100分の15引き下げる条例改正です。【原案可決】

**第7回臨時会**  
12月21日

- ◆ 一般会計（第7号）補正額と総額、主な内容は上の表のとおりです。【原案可決】

**第1回臨時会**  
1月14日

- ◆ 副町長の選任  
任期満了に伴い、作田恵一氏（新任）の選任に同意しました。
- ◆ 一般会計（第8号）補正額と総額、主な内容は上の表のとおりです。【原案可決】

# 聞かせてください！

## 議会傍聴の感想



退職後、政治に関することに興味が深まったので、比布町の行政を勉強したくなり、傍聴に行きました。

少子高齢化にともなう町の活性化に向けた町長、各議員の考え方を聞いてみたいので期待しています。

また、傍聴後の感想をその場で書きたいので、感想用紙を置いてほしいです。 (60代・男性)

ありがとうございます。ご意見をもとに、議場入口にアンケート用紙を用意しました。傍聴の際は、ぜひご感想等をご記入ください。

(議会広報特別委員会)



# 公営住宅の連帯保証人を規定削除する考えは

村中町長

## 連帯保証人の規定免除や緊急連絡先の登録など令和4年度に向けて研究する



遠藤 ハル子 議員

□質問・遠藤議員

公営住宅の入居者で、身内がない、頼れる人がいないなどの高齢者が増えています。保証人がいないことで低所得者の入居を妨げることは公営住宅法の趣旨に反するとして、保証人の規定削除の自治体が増えていきます。

国は平成30年度に通達がありました。緊急連絡先で良い自治体も出てきています。令和2年8月時点では、規定削除を全国23%の自治体で検討中との報道もあります。

公営住宅の建て替えのため引越しを余儀なくされたが、保証人がいなくて新しい住宅へ入れないで困っている方をどうやってスムーズに転居してもらうのか、町長に次の項目を質問します。

- ①保証人が見つからなくて入居ができなかった事例はあるか。
- ②公営住宅条例から保証人の規定削除の考えはあるか。または、緊急連絡先で良いとの考えをしてくのか。
- ③入居契約者が死亡した場合、同居者に新たな保証人を求めるのか。

■答弁・村中町長

国土交通省住宅局からは、民法の改正に伴い、保証人を要する場合には極度額の設定が必要になる

ことや入居希望者の努力にかかわらず保証人が見つからない場合は保証人の免除を行うこと、また、緊急連絡先の登録をもって入居を認めるなど特段の配慮を行うこと、特に災害により住宅を失った者が災害住宅に入居する場合においては保証人の確保を求めないなど、入居者の事情に配慮した丁寧な対応をするよう通知されています。

①入居希望者からの相談を受けた際、その後、申し込みがない場合の理由は確認していませんので、件数は把握できていません。

②規定削除の考えは現時点では難しいと考えます。

しかし、昨今の社会情勢の変化を踏まえ、今後においては保証人の必要性や滞納抑止につながる対応策等について他自治体の事例などを研究し、緊急連絡先でも入居可能とする方向で検討します。

③同居者が継続して入居する場合には、新たな契約者としてその同居者と入居請書を取り交わすこととなりますので、新たな保証人の連署が必要になります。

なお、保証人の制度を廃止し、緊急連絡先とした場合においても、新たな緊急連絡先が必要であると考えています。

□遠藤議員 3年度中の改正を目指して研究をするのか、または4年度になるのか。



北町令和団地A棟

■村中町長 町内の町営住宅入居者が転居する場合、どうしても本人が努力したにもかかわらず、保証人がいないというときは、これまでも猶予という形で入居し、後日、保証人を探していただいています。

他の自治体の中には保証人から緊急連絡先へと、すべて変えてしまおうのではなく、その前段として、免除できる場合を規定している自治体もありますので、どのような方法がいいのかを研究しながら、できれば令和4年4月から施行したいということも考えています。

近隣中央部8町のうち、4町が改正をしています。当面、町内に限って行うことができると思っています。





## 若者の成育環境と 自己肯定感について

北川教育長

### 学校の課題を地域と共有し 地域総がかりで子どもたちを育みたい



植西 浩一 議員

□質問・植西議員

町では、食と脳の関係、運動と脳の関係など、子どもたちの学ぶ環境づくりに工夫されていることと思います。学校給食も置戸町の栄養教諭であった佐々木十美さんのアドバイスにより、ミネラルベイスを取り入れた給食づくりを進めたり、また、タブレットをいち早く取り込み、ICT化を進めていることは旭川市議会、近隣町などで、ものすごく評価をされています。そこで教育長の理想とする成育環境とはどのようなものなのか、それをどのようにして若者の自己肯定感につなげていくのか、お答えをお聞かせください。

■答弁・北川教育長

令和3年度全国学力・学習状況調査において、自己肯定感や地域への関心度ともに全国平均よりも高い結果でした。これは幼少期から家庭や学校、地域での様々な体験を通じて成就感・達成感を得たり、他者から認められる機会が多かったりしたことが考えられます。しかしながら、低評価で消極的な少数の生徒に対し重く受け止め、家庭や学校・地域とともに考えなくてはならないと思います。

□植西議員 及第点を取れない子

どもたちの成育環境をどのように保障していこうとお考えですか。

■北川教育長 令和3年7月の学校運営協議会で、中学校から課題が紹介されました。このように地域と課題を共有し、地域総がかりの教育を実現することにより、必要な資質・能力を育むことができると考えています。

□植西議員 学校の先生方とまた違う目を持ったスクールカウンセラーのような第三者を学校に常駐させることは積極的関与につながるのではないですか。

■北川教育長 本町に在住しているスクールソーシャルワーカーも、教育委員会も、学校も、学校運営協議会委員の皆さんも協力しながら、学校の課題を共有していくことが大切だと考えています。

また、先生方のガバナンス（組織系統）を徹底し、責任の所在を明確にした上で、町として教育の責任を取っていきたいと考えます。

□植西議員 なかなか9年間では、しっかりと学びきれない子どもたちもいます。その中には特長を持っている子どももいますし、特長自体を自分で見出せない子どもも

ます。そういう子どもたちが将来生きていくために自分の得手に気づく機会があればいいと考えます。

例えば、高齢者から学ぶ機会を設けている地域もあるようです。また、授業時間の確保で日中の時間を割くのが難しいようであれば、放課後に部活動のような形で場を設けることも有効ではないかと思えます。

■北川教育長 私も体験や経験が大切で、白寿大学や高齢者の皆さんとの関わり、交流、そして、生きざまや知恵を学ぶ機会はとても必要に思います。

現在開催している「ほくれい塾」では、2か月ぐらいに1回は体験として理科実験など学校ではあまりできないことを取り入れるように計画していました。子どもたちは机の上の学習だけではなく、教室から出て学ぶこともたくさんありますし、体験して学ぶこともたくさんあります。人と関わりを持つことで学ぶこともたくさんありますので、そのようなことを次年度以降も十分に考え、本町の子どもたちがすくすくと成長していけるように努めてまいりたいと思います。



# 上川地区の 自治体連携の推進について

村中町長

## 新たな「連携中枢都市圏」の中で 連携を強化し、事業を進めていきたい



今井 明信 議員

□質問・今井議員

第49回衆議院議員総選挙・北海道6区や士別市長選挙、旭川市長選挙において政権与党に近い候補が当選しました。各氏は選挙期間中、上川地区の自治体連携を推進しており、広域観光の振興など具体的な意見を発しています。

本町は現在、上川中部定住自立圏形成協定を締結し、人口定住に必要な生活機能の確保の取組を進めてきましたが、旭川市ではさらなる連携の強化を図り、令和3年10月21日に1市8町による連携中枢都市宣言をしました。そこで、次の3点について伺います。

①これまでの定住自立圏協定での取り組みのメリットとデメリットについて。

②新たな連携中枢都市圏構想以外にも地域間連携が必要だと私は考えます。町長は他の自治体や特に旭川市との連携強化について、どう考えていますか。

③民間事業者による産業振興への町長の考え方を伺います。

■答弁・村中町長

①二次救急医療の連携事業や成年後見制度支援体制の充実事業等、町民の皆様が直接利用することができるサービスの連携にメリットがありました。

デメリットは、防災体制の整備

や地域公共交通確保維持改善事業など取り組みが形骸化している事業等、連携が不十分な事業であったことです。

②地域間連携は必要であると考えています。現在協議中の広域公共交通の運行体制や仕組みづくりについて、町民の皆様が必要とするきめ細やかなサービスの提供が可能となるよう、旭川市も含めた沿線自治体との連携を図ります。

③民間事業者による近隣自治体での特産品販売や民間主導で実施するイベントなどに今後も積極的に支援します。

□今井議員 比布・愛別・上川・当麻町の運営にて新設する上川中部福祉事務組合や大雪消防組合等の一部事務組合を旭川市と連携することによる見直しは考えられますか。

■村中町長 この連携中枢都市圏の最大のメリットはスケールメリットです。一方で事務組合によるきめ細やかな活動も必要です。その合理性と、きめ細やかさを比較考量し検討していきます。

□今井議員 近隣自治体で有する「同様の施設」、例えば体育館等を維持することは予算上大変ですが、地域にとっては必要な施設です。今後、国が連携中枢都市圏を一つの地域という見方をしないか危惧しますが、国からの予算や過疎債

の措置等はどうかになりますか。

■村中町長 今のところ連携中枢都市により1市8町が合併したような予算配分にはならないと考えています。

□今井議員 本町にはない施設で圏域内の他市町で有している施設や今後建設予定の施設、例えば今年のオリンピックで競技になったスケートパークなどの共同利用の推進は考えられますか。

■村中町長 連携中枢都市がスタートし議論が深まれば、圏域内の利用者の共通料金設定も考えられると思います。そうなることにより相互の施設利用が進んでいくと考えます。

□今井議員 今回の一連の選挙では政権与党とのパイプを使うとの言葉を多く聞きましたが、町長の考えを伺います。

■村中町長 本町の農業振興、経済の発展に協力いただける部分があれば協力をいただきたいと思っています。

□今井議員 新たな可能性のある圏域構想となり自治体も大きく変わることも考えられます。町民への説明や具体的な取り組みを周知する考えはありますか。

■村中町長 広報紙を通して連携中枢都市構想について周知をしていきます。

# 委員会のactivities

## 活動

Q…委員からの質疑  
A…担当からの回答

**総務常任委員会**  
11月25日開催

### 【生涯学習課】

#### 《協議事項》

- 第4回議会定例会提出議案
- ◇令和3年度一般会計補正予算案
- 町立学校校舎改修工事基本設計
- 義務教育学校の実施にあたり、改修に対する補助金はないのか。
- A学校施設の改修に係る補助を活用する予定です。

#### 《報告事項》

- 比布中央学校の校章・校訓・校歌
- 令和4年度就学予定児童数
- 義務教育学校移行における進捗状況
- 小中一貫教育全国サミットニッポ広島

### 君の夢プロジェクト「吹奏楽部編」

- チャレンジゼミ「秀英予備校との連携事業」
- 社会教育・図書館事業
- ◇としよかん古本市（10月23日～31日）
- （利用者）延べ148名
- ◇公民館事業「秋の突哨山散策ツアー」（10月24日）
- （参加者）子ども14名・大人7名・ボランティア4名
- ◇町民文化祭「作品展示」（10月29日～31日）
- （作品展示数）12団体・18個人949点
- （来場者数）457名
- ◇第73回比布町成人式（令和4年1月9日）
- スポーツ振興事業
- ◇ぶらりピップまち歩き（10月1日）
- （参加者）延べ61名



君の夢プロジェクト「吹奏楽部編」

### ◇エリプセンス講習会（10月15日）

- （参加者）親子9組
- ◇第43回全町女性バレーボール大会（12月5日）
- （参加チーム）6チーム（東・西・南・新・寿・緑町）

#### 《その他》

■秋の叙勲報告

#### 【税務住民課】

#### 《報告事項》

- 町税等の収納状況
- 上川広域滞納整理機構の収納状況
- 滞納者に対する差し押さえの状況と範囲は。
- A差し押さえは預貯金・生命保険・自動車などで、コロナ給付金・児童手当はできないことになっています。

#### 《協議事項》

- 地方税電子納付・QRコード等への対応

#### 《その他》

- 衛生業務
- ◇共同墓 問い合わせ5件あるが、使用の申し込みは0件。
- ◇火葬場 使用38件、町外者4件。トイレを夏に3日間開放した。

### 【総務企画課】

#### 《報告事項》

- 第6回議会臨時会提出議案
- ◇議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正
- ◇特別職の職員の給与に関する条例の一部改正
- ◇職員給与に関する条例の一部改正
- ◇会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正

#### 《協議事項》

- 第4回議会定例会提出議案
- 表彰（功労表彰・善行表彰・感謝状）
- ふるさと納税の状況
- 道北バスへの支援
- 公共交通の方向性
- その他
- ◇特定空き家の経過報告 3件

#### 《協議事項》

- 第4回議会定例会提出議案
- ◇連携中枢都市圏協約締結
- ◇令和3年度一般会計補正予算案

#### 《その他》

- 選挙管理委員会から町長選挙の日程について

### 【保健福祉課】

#### 《報告事項》

- 高齢者等除雪サービスマス事業等の申し込み状況



- 各種健診等の受診状況
- 各医療費の状況
- 介護保険事業の利用状況等

《協議事項》

- 第4回議会定例会提出議案
- ◇人権擁護委員候補者の推薦

◇比布町国民健康保険条例の一部改正案

◇令和3年度一般会計・介護保険特別会計補正予算案

《その他》

■新型コロナウイルスワクチン接種状況

■くるみ保育園新園舎建設に係る協議の進捗状況

■上川中部福祉事務組合

令和4年4月より「上川中部基幹相談支援センター」と「上川中部こども通園センター」を統合、一部事務組合を設立し、4町(比布・当麻・愛別・上川町)で運営します。

総務常任委員会

1月14日開催

【税務住民課】

《協議事項》

- 第1回議会臨時会提出議案

産業建設常任委員会

11月19日開催

【産業振興課】

▽農林部門

《報告事項》

■農産物出荷・青果物販売実績

■経営所得安定対策等交付金

■町単独事業実施状況

◇青果物等振興事業 7件

◇畜産振興事業 5件

◇農地流動化促進対策事業

◇販売支援41件

◇ぴっぴいちご新たな生産モデル確立実証事業 1件

■令和4年度産米「生産の目安」に係る経過と予定

■ぴっぴいちご振興事業(3期目)の経過

■ぴっぴいちご誕生100周年記念事業

《協議事項》

■第4回議会定例会提出議案

◇令和3年度一般会計補正予算案

◇令和4年度予算編成の考え方

▽商工・観光部門

《報告事項》

■令和3年度各施設の利用状況

■地方創生臨時交付金活用事業

(1)商工業振興事業

①商工業振興補助事業

通常型5件 コロナ型9件

②緊急特別資金利子等補給事業

(2)「支え合おう!ぴっぴの元気づくり商品券」給付事業

商品券利用率88・6%、食事券

利用率77・9%(11月18日現在)

(3)「ぴっぴの観光」受入体制支援事業

■イベント実施報告

(1)良佳村アクティビティ体験会(七夕天国代替事業)

釣り、四輪バギー、気球、バラ

グライダー体験に73名参加

(2)農産加工室体験事業

豆腐、蒸しカステラ、おからドーナツ作りに16名参加

■ぴっぴいちご誕生100周年記念事業(観光係担当)

《協議事項》

■令和4年度予算編成の考え方

【建設課】

《報告事項》

■建設工事の発注及び進捗状況

■令和3年度除雪計画

◇町道除雪総延長 124・4km

◇除雪トラック等 9台

◇除雪従事者 11名

■まちづくり懇談会での意見・要望事項等

《協議事項》

【建設課】

■令和3年度一般会計補正予算案

◇令和4年度予算編成の考え方

▽商工・観光部門

《報告事項》

■令和3年度各施設の利用状況

■地方創生臨時交付金活用事業

(1)商工業振興事業

《協議事項》

■第4回議会定例会提出議案

◇令和3年度公共下水道特別会計補正予算案

◇令和3年度一般会計補正予算案

《協議事項》

■令和3年度一般会計補正予算案

◇令和3年度公共下水道特別会計補正予算案

◇令和3年度一般会計補正予算案

《協議事項》

■令和3年度一般会計補正予算案

◇令和3年度公共下水道特別会計補正予算案

◇令和3年度一般会計補正予算案

《協議事項》

■令和3年度一般会計補正予算案

◇令和3年度公共下水道特別会計補正予算案

◇令和3年度一般会計補正予算案

《協議事項》

■令和3年度一般会計補正予算案

◇令和3年度公共下水道特別会計補正予算案

◇令和3年度一般会計補正予算案

《協議事項》

■令和3年度一般会計補正予算案

◇令和3年度公共下水道特別会計補正予算案

◇令和3年度一般会計補正予算案

《協議事項》

■令和3年度一般会計補正予算案

◇令和3年度公共下水道特別会計補正予算案

◇令和3年度一般会計補正予算案

《協議事項》

■令和3年度一般会計補正予算案

◇令和3年度公共下水道特別会計補正予算案

◇令和3年度一般会計補正予算案

《協議事項》

■令和3年度一般会計補正予算案

◇令和3年度公共下水道特別会計補正予算案

◇令和3年度一般会計補正予算案

《協議事項》



# 議長に佐藤康則議員が就任

中本諭議長の逝去により、1月14日、第1回臨時会において議長の選挙を行いました。議長には副議長の佐藤康則議員が当選され、これに伴う副議長選挙により、今井明信議員が当選しました。また、欠員になつてい各組合議会議員等が新たに選出されました。

## 就任にあたって

比布町議会議長 佐藤 康則

町民の皆様方には平素から比布町議会に対し、ご理解とご協力を賜り衷心より感謝と御礼を申し上げます。

この度、中本議長突然の訃報に接し哀悼の誠を捧げ、間もなく臨時議会の開催となりました。

前議長無念の意志と同僚各位の推挙をいただき、差し迫る現況を踏まえ比布町議会議長に就任させていただくこととなりました。



### 新議長プロフィール

さとう やすのり  
佐藤 康則

昭和 37 年 10 月 28 日生まれ  
59 歳・比布町出身

平成 23 年 4 月、町議会議員に初当選。以後、議会運営副委員長、総務常任委員長などを歴任。令和元年 5 月から副議長を務め、令和 4 年 1 月 14 日、議長就任。趣味は読書とドライブ。好きな食べ物は、ピラフとラーメンセットのミニサラダ付き。

## 議会構成の変更

議長の就任等により、次のとおり各委員会委員及び一部事務組合議員が変更となりました。  
(変更委員・組合議員名のみ記載)

### ◆議長の選挙

指名推薦による動議が出され、佐藤康則氏が議長に当選しました。

### ◆副議長の選挙

指名推薦により、今井明信氏が副議長に当選しました。

### ◆産業建設常任委員会

委員 員 谷 口 雅 浩

### ◆議会運営委員会

副委員長 大 熊 勝 幸

委員 員 遠 藤 ハル子

### ◆議会広報特別委員会

委員 員 今 井 明 信

### ◆議会改革特別委員会

委員 員 今 井 明 信

副委員長 遠 藤 ハル子

### ◆大雪浄化組合議会議員

議 員 今 井 明 信

### ◆愛別町外 3 町塵芥処理組合議会議員

議 員 今 井 明 信

### ◆大雪消防組合議会議員

議 員 今 井 明 信

### ◆上川中部福祉事務組合議会議員

議 員 今 井 明 信

中本諭議長が1月6日にご逝去されました。

中本諭氏は農業を営み、平成15年の初当選から5期18年の議員生活の半ばでした。

在職中は議会運営副委員長、総務常任委員長、副議長などを歴任されました。

令和元年5月に議長に就任され、住民に信頼される議会を目指して公正かつ円滑な議会運営に努められました。

また、本町の基幹産業である農業をはじめ、比布町が向かうべき将来や住民の生活第一の課題について、経験と深い考察をもとに指導力を発揮されました。心よりご冥福をお祈りいたします。



# 議会のうごき

## 11月

- 19日 産業建設常任委員会 (役場、委員・議長)
- 25日 総務常任委員会 (役場、委員・議長)
- 30日 議会運営委員会 (役場、委員・議長)  
第6回議会臨時会 (役場、全議員)

## 12月

- 3日 大雪浄化組合議会定例会 (役場、組合議員)  
愛別町外3町塵芥処理組合議会定例会 (役場、組合議員)
- 6日 第4回議会定例会 (役場、全議員)  
議会改革特別委員会 (役場、委員・議長)  
議会広報特別委員会 (役場、委員)
- 21日 総務常任委員会 (役場、委員)  
議会運営委員会 (役場、委員)  
第7回議会臨時会 (役場、各議員)
- 22日 大雪消防組合議会定例会 (美瑛町、組合議員)

## みなさんも

### 議会を傍聴しませんか



第1回議会定例会は3月上旬に開会します。  
くわしい日程は無線放送等でお知らせします。

## 1月

- 7日 比布消防団出初式 (改善センター、全議員)
- 9日 第73回比布町成人式 (改善センター、全議員)
- 12日 議会広報特別委員会 (役場、委員)
- 14日 総務常任委員会 (役場、委員)  
産業建設常任委員会 (役場、委員)  
議会運営委員会 (役場、委員)  
第1回議会臨時会 (役場、全議員)  
全員協議会 (役場、全議員)
- 20日 大雪浄化組合議会臨時会 (役場、組合議員)
- 24日 議会広報特別委員会 (役場、正副委員長)
- 28日 上川中央部市・町議会議長会定例会議 (上川町、議長)

## 編集後記

大正10年頃、農家さんが子どもたちのおやつとして植えたイチゴ栽培。びっぶいちご誕生100周年記念事業実行委員会が、皆さんと一緒に、もっといちごを楽しみたい！びっぶいちごの未来を創るキッカケにしたい！そんな思いで『びっぶいちごサイダー』を開発しています。びっぶいちご100%使用で、果汁割合はいちごパーセント(15%)。香料、着色料は一切使用せず、びっぶいちごそのままの味、香りが口いっぱい広がる爽やかなサイダーです。完成が待ち遠しいなあ。

また、4月より比布町義務教育学校『比布町立比布中央学校』が開校します。小中学校がひとつになることで、子どもたちの成長を9年間しっかりとつなげていけるようになります。このことで、初めて会う中学校の担任の先生に、小学校での様子をしっかりと伝えられるようになり、より安心して進級を迎えられます。ひとつの学校になる良さを生かしていきますね。

### 議会広報特別委員会

- 委員長 安藤裕子
- 副委員長 谷口雅浩
- 委員 遠藤ハル子
- 今井明信
- 大熊勝幸

(谷口 雅浩)